

抜群の安定性と信頼性の膝継手



製品名：TGK-5PSOH（空圧式5軸膝継手）

完成用部品 <膝継手 C多軸膝 1遊動式 空圧/徳林 TGK-5PSOH>

材質：カーボン他
寸法 / 重量：233mm / 1011g
制限体重：100 kg



膝継手近位コネクターTPS-M6を取付けると
他社パーツとの組み合わせが容易になります。

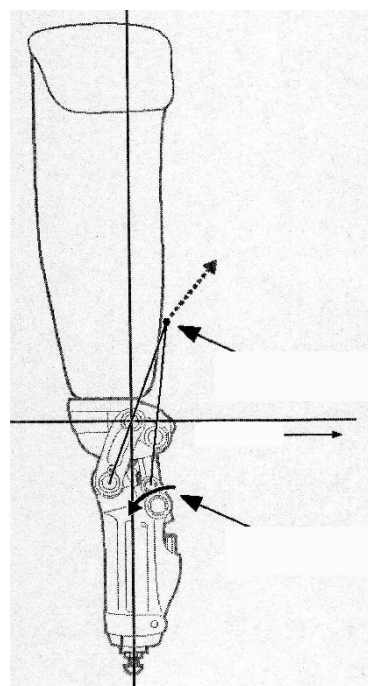
<構造的特徴>

5つ目の軸により、バックリンクの角度を変位させることが可能になりました。

踵接地時スタンスフレックスバンパーが圧縮され、踵接地時の衝撃を吸収するとともに、その間の膝折れを防ぎます。また踵接地時にバックリンクが数度傾き、瞬間回転中心の位置が膝軸後上方に離れ、膝継手の安定性が増加します。膝継手遠位には調節可能な伸展補助バネが組み込まれており、ユーザーに対し伸展時の安心感を提供します。

<適応>

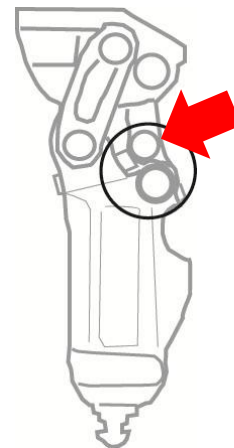
- ◆ 安定性を求める方
- ◆ 切断初期の訓練時期からの使用も可能
- ◆ 歩行スピードへの追随性を求める方
- ◆ ゆっくり歩かれる方～歩行速度を変えて歩きたい方



<コンセプト、構造的特徴>

TGK-5PSOHは徳林社で開発された歴代空圧膝継手をベースに、より安全に、より生理学的に自然な歩行に近づけるように、というコンセプトのもと開発され、調節可能な5つ目の軸を採用したデザインとなりました。この5つ目の軸により、バックリンクの角度を変位させることができ、それにより「瞬間回転中心」と「スタンスフレックス」の調節が簡単に行うことができるようになりました。

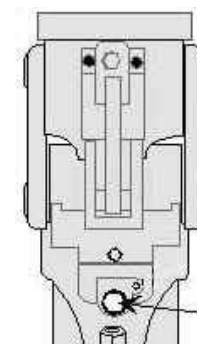
各調節（伸展屈曲制御調節やスタンスフレックス、瞬間回転中心の調節等）が簡単に行え、適合に費やす時間を必要としないのが大きな利点といえます。特に立脚期から振り出し初期の安定性を簡単に微調節できるのが最大の特徴です。



【瞬間回転中心の調節】

膝継手後ろ側の瞬間回転中心調節ネジを調節することにより、瞬間回転中心の設定を行うことができます。

- 安定度を低くする場合には瞬間回転中心調節ネジを緩めます（瞬間回転中心が膝軸に近づきます）
- 安定度を高くする場合には瞬間回転中心調節ネジを締めます（瞬間回転中心が後上方へ離れます）

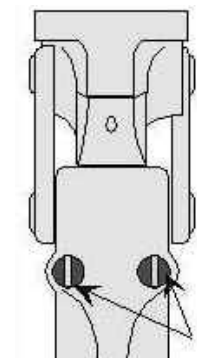


【スタンスフレックスの調節】

スタンスフレックス調節ネジにはゴム製のバンパーが入っています。このバンパーが圧縮されることにより、踵接地時の軽度屈曲を実現します。

- スタンスフレックスのクッション度を柔らかくする場合はスタンスフレックス調節ネジを緩めます。結果膝折れがしにくくなります。
- スタンスフレックスのクッション度を硬くする場合はスタンスフレックス調節ネジを締めます。結果膝折れがしやすくなります。

※スタンスフレックス調節ネジは、左右同じ設定にする必要があります。非対称な設定はバンパー、軸、継手ボディの変形の原因になりますのでご注意ください。



【5軸膝継手シリーズ】

		 膝離断用	 アドリブ2
製品番号	TGK-5PSOH	TGK-5PS10	TGK-5PS01C
制御	空圧	空圧	空圧 IC 制御
全長	238 mm	250 mm	244 mm
重量	1000 g	1000 g	1205 g
最大屈曲角	138 度	135 度	138 度
制限体重	125 kg	100 kg	125 kg
適応レベル	K2, K3	K2, K3	K2, K3
完成用部品	認可済み	-	認可済み

■お問合せ先

(株)田沢製作所 マーケティング部

〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-28 メゾンドール本郷 2F 直通ダイヤル TEL.03-3812-6481 FAX.03-5804-8595